

小須戸公民館報

町館信日
戸公常15
須中央月
小中成毎
発行所 小須戸公民館
発行人 成田月
発行日 毎月15日
印刷所 昭栄堂印刷所

ふるさと小須戸を 花と緑の町にしよう



5月4日、花と緑の日、花の苗無料配布が行われている

「花と緑の町宣言」は昭和五十五年十月に制定され十年目を迎えるようになっています。しかし、「花と緑の町宣言」をしても、もうひとつ町民に関心をもちたいようです。なぜなのでしょう。今月は「花と緑の町」づくりの夢と提言をして皆んなで考えてみたいと思います。

花と緑の小須戸町

今日は五月四日、「花と緑の日」だ。うでこきの植木盆栽まつりに行ってみよう。途中、町が指定した「花と緑の道」を歩くと、黄・赤・白といろいろな花が道の両脇に咲き目を彩りませてもらえる。各家庭の玄関にも「フラワーボックス」にきれいな花が咲いている。道路脇には花と緑の小須戸町と大きく目立つ「看板」と町で行なわれる「花と緑の行事」が予定表として書かれている。

会場につくとちょうど「花と緑の普及や活動に貢献した個人や団体が表彰」されていた。町

内の婦人グループが集会場や道に花と緑を増やした事でらしい表彰するのは「花と緑の町長」本町二の〇〇さんだ。大きいタスキをかけている。農協・商工会の車がある。すべての車に「花と緑の小須戸町」が書かれている。よく目立つ。町の「花と緑号」の車もある。花をたくさんつんでいる。無料プレゼントする花かな？

誰が作っているのだろうか。聞くとも老人クラブや町の有志の皆さん、中学生が作っているの事。「安く売って来年の花を作る費用にもあてたいな」とも思う。来年は小学生も協力してくれる事になっているそうだ。「一人暮らしのお年寄へ持つて行く」事も考えているとか。その為に花の栽培を教えてくれる人を町で指定しました。「花と緑の人材バンク」だ。明日はその講習会が公民館と矢代田小学校である。よし、俺も参加してこようかな。

夢は現実になるか？
それでは果たして、前段のような話は夢物語でしょうか。皆さんはいかがお考えになったでしょうか。ここでは具体的に前段の話を可能にするためにはどうしたらよいか考えてみます。まず町としては、
○イニシアチブを充分発揮する
あるべきなのではないか。どう

○その為には専門の職員と十分な活動予算を望む。
○具体的に町民に働きかけを行う理解を求める
などがあげられます。予算、人員等は「ふるさと創生資金」の流用が考えられます。
○園芸クラブ・学校・農協などの関係機関は、
○町への協力体制を作る
○技術指導、育成に務める
などをするとどうでしょう。
町民は、
○町内やグループなどで協力してまず地域に花を植える
○一年に一鉢作ってみては、
など、一人ひとりが考え、行動する事が大切でしょう。
私達が住む町はこれからどうあるべきなのでしょう。どう

変えて行かなくてはならないのでしょうか。行政や関係機関が様々な方法で取り組んでいくことでしよう。しかし、それと同じく私達が考え、取り組んで行かなくては町の発展はあり得ません。今回のテーマである「花と緑の町づくり」も宣言十年目を迎えるに当たって、考え、取り組むべき問題ではないでしょうか。

今回の記事に対して御意見、御感想をお寄せ下さい。機会があれば本紙で掲載します。
宛て先 小須戸町若葉町一中央公民館「花と緑の町」係

「かんばらの里」慰問記
福祉を肌で感じた一日
天ヶ沢民謡クラブ 平間 昭一
十一月二十一日、この日、老人ホームの「かんばらの里」では十一月生まれの誕生会でした。私達、天ヶ沢民謡クラブ十三名は今年も慰問にやってきました。不自由な手で拍手を打つ人、涙を流して喜ぶ人と私達も感激いたしました。どんな立派なステージで出演するよりもうれしうれしい三十分間でした。
特に小須戸出身の入所者が非常に喜んで下さり、「また来てくれ」「今度いつ来るのか」「早く

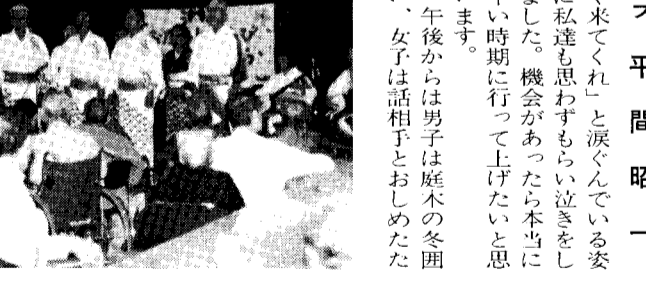
心から・・・
私は、朝起きると、家族に、「おはよう」と言い、同じように友達にも声をかけています。いつもやっていることなので、初めて会った人に対しても、気持ちよくやれます。
小須戸町や小須戸中学校では「あいさつをしよう」を目的とした一斉運動を行っています。



看板は園芸組合の善意のものだけだ

おめでとう
第20回県ジュニア美術展に
さとういくみちゃん(幼稚園)

絵画部門・奨励賞
さとういくみ(幼・矢代田十二) 小林与基 (矢小四年矢代田四)
なかがわしげたか(幼・歳町四) 小川恭代 (矢小六年松ヶ丘)
よしだじゆん(幼・文京町一) 豊 (矢小一年矢代田八) <デザイン部門・奨励賞>
高野健太郎(小二年歳町一) 菅井美希 (小小四年若葉町三)
石本広美 (小小二年新町三) 狩野友美 (矢小六年矢代田一)
近藤智佳 (小小三年若葉町一) 敬称略



健康に好き嫌いなし
もぐもぐ
何でも食べて元気百倍
横川浜 吉田トセさん

ゲートボール+ゴルフの
トリットボール講習会を終る
十一月十二日、小須戸小学校跡地で、「トリットボール」の講習会が開催された。参加者は二十四名、トリットボールはゲートボールの要領でゴルフみたいに打数のスコアを競う球技。県内でも普及し、大会なども盛んに行なわれている。
当日は考案者の新潟市の北川さんを始め指導員が楽しみ方、プレーを指導。ゲートボールになれた方が多かったせいか指導員が舌をまく程。今後も小須戸

郵便局より
年賀状の受付は12月15日から20日までです。
あて名は、はっきり番地、肩書きなどをお書き下さい。

あんなことも あつたなあ 80年代公民館活動を振り返る

80年代も残すところ半月程になりました。「地域おこし」「ふ」と創生」などが叫ばれ、そして元号も変わりました。今、80年代の公民館活動を振り返り、さらなる飛躍を目指します。

80年 新津南高が開校した。町制九十周年記念に町民憲章を制定。水彩、生花、手芸などの趣味の教室が開校。クラシックコンサート、青年学級などが盛んに行なわれていた。

81年 成田公民館長が就任。体力づくり百回運動が行なわれる。茶の湯、生花、詩吟などの教室を開講。雑学大学による一般教養を身につける講座も行なわれた。

82年 元旦マラソンが十回目を迎える。参加者百四十名。五月四日を「花と緑の日」に制定。カラオケ大会、「あそび」を通しての仲間づくりを目的としたわんぱく集会などが開催された。分館活動が活発化し始め、ナイターソフトボール大会、運動会などが行なわれる。

83年 ナイターリーグが十回目を迎える。参加チーム三十七チーム。町民俳句大会、水墨画、ヨガなど開催する内容も多様化し、同時に技術を求める物に変わられる。

84年 スポーツ少年団の活動が活発化。太陽の子、サッカー、柔道剣道、などが目を引く。古典、古文書など趣味的教室より教養、知識への活動が行なわれる。カラオケまつりやクラシックレコードコンサートなどクラブ主体の催し物も多い年である。文化講演会が定例化された。婦人学級、家庭教育学級も好評。

85年 生涯学習が強くPRされ始める。合わせて地区で婦人学級が次々に開校。ゲートボール協会美術愛好会など地域での有志的活動が活発になる。分館の活動もさらに充実し、「地域の輪づくり」が強調されるようになった。遺跡調査なども行った。

86年 さつきマラソン大会が開催される。新生活運動が各地区で論じられる。

87年 矢代田の「九ツ塚」の堅穴式建物遺跡調査が行なわれる。町史を読む会、俳句教室などを開校。館報「ふるさと散歩」がスタート。教育懇談会で「愛の一声運動」が提唱される。

88年 「村おこし」が流行。情報センターとしての公民館を提唱。情報紙を新たに発行。各種初心者教室を開校。特にクラブ員が指導者になる教室(写真、社交ダンス)は今後の活動の新しい方法として考えていきたい。青年講座に取り組み。文化協会が七百名以上の組織に。

89年 元号が「平成」へ。町政百年目。指導者バンク制度を実施。ワープロ教室、文章教室、青年スポーツ講座と新しい分野に取り組み。文化協会、文化会館建設署名三千人分が集まる。

十年一昔と言いますが、公民館の目的は変わりません。「明るく住みよい町づくり」です。微力ではありますが、皆さんと一緒にこれからは頑張ります。今年一年間公民館活動に御理解、ご協力下さり本当にありがとうございます。中央公民館職員一同



83年11月第1回芸術祭



86年4月短歌教室開校



88年10月小須戸分館運動会

催し物 二案内

町制百周年記念 第十八回小須戸町 元旦マラソン大会出場者募集

以下は保護者同伴とします。参加費 後日連絡
申込先 一月二十六日(金)までに教育委員会(三八一三二)へ
一、内線五十七)か中央公民館(三八一三三四)へ
引率指導 小須戸町体育指導員
主催 教育委員会

期日 一月一日(月)午前九時
受付(中央公民館一階ロビー)
種目 三km・五km
参加資格 小学生以上、但し小学生以下は保護者同伴で走ること。
参加料 一人百円(傷害保険料)申込み 十二月二十五日(月)までに中央公民館、又は教育委員会に参加料を添えて申込み下さい。

今年もやって来たぞ
町民スキー教室参加者募集
家族で友達でも個人でもOK
期日 二月十一・十二日(日・月、振替休日)の一泊二日
会場 五日町スキー場
定員 四十名(定員になり次第締切させていただきます)
対象 どなたでも。但し中学生

「村おこし」が流行。情報センターとしての公民館を提唱。情報紙を新たに発行。各種初心者教室を開校。特にクラブ員が指導者になる教室(写真、社交ダンス)は今後の活動の新しい方法として考えていきたい。青年講座に取り組み。文化協会が七百名以上の組織に。

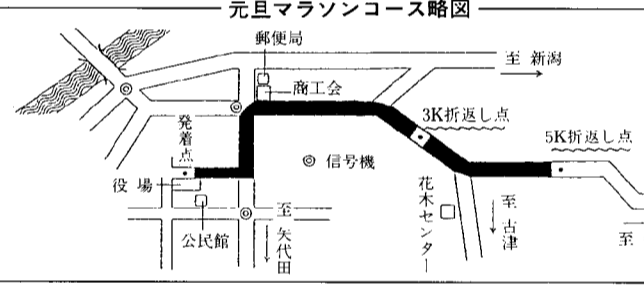
元号が「平成」へ。町政百年目。指導者バンク制度を実施。ワープロ教室、文章教室、青年スポーツ講座と新しい分野に取り組み。文化協会、文化会館建設署名三千人分が集まる。

十年一昔と言いますが、公民館の目的は変わりません。「明るく住みよい町づくり」です。微力ではありますが、皆さんと一緒にこれからは頑張ります。今年一年間公民館活動に御理解、ご協力下さり本当にありがとうございます。中央公民館職員一同

「寒梅は園芸品としては管理が楽な方だ。だっけ三十年作つてられさうさ」と笑う。しかし、防虫、冬囲いと結構大変さうである。三十年余の寒梅を見てもうった。鉢もかいし幹も太い。立派なものだ。「寒梅はね、花が二つ三つ咲いてる頃が一番きれいね。薄暗い床の間に飾ると輝いて見える。」寒梅を買って正月に咲かせようとするにはとにかく乾燥させない事。ストローの側は厳禁早く咲かせたい人は風呂場に置くとか。

「木には生まれ持った形がある。

「寒梅は園芸品としては管理が楽な方だ。だっけ三十年作つてられさうさ」と笑う。しかし、防虫、冬囲いと結構大変さうである。三十年余の寒梅を見てもうった。鉢もかいし幹も太い。立派なものだ。「寒梅はね、花が二つ三つ咲いてる頃が一番きれいね。薄暗い床の間に飾ると輝いて見える。」寒梅を買って正月に咲かせようとするにはとにかく乾燥させない事。ストローの側は厳禁早く咲かせたい人は風呂場に置くとか。



ふしと散歩 (32)

30年余の「寒梅」町長賞受賞 井上英雄さん

「寒梅は園芸品としては管理が楽な方だ。だっけ三十年作つてられさうさ」と笑う。しかし、防虫、冬囲いと結構大変さうである。三十年余の寒梅を見てもうった。鉢もかいし幹も太い。立派なものだ。「寒梅はね、花が二つ三つ咲いてる頃が一番きれいね。薄暗い床の間に飾ると輝いて見える。」寒梅を買って正月に咲かせようとするにはとにかく乾燥させない事。ストローの側は厳禁早く咲かせたい人は風呂場に置くとか。

「木には生まれ持った形がある。

「寒梅は園芸品としては管理が楽な方だ。だっけ三十年作つてられさうさ」と笑う。しかし、防虫、冬囲いと結構大変さうである。三十年余の寒梅を見てもうった。鉢もかいし幹も太い。立派なものだ。「寒梅はね、花が二つ三つ咲いてる頃が一番きれいね。薄暗い床の間に飾ると輝いて見える。」寒梅を買って正月に咲かせようとするにはとにかく乾燥させない事。ストローの側は厳禁早く咲かせたい人は風呂場に置くとか。

- 横水分館球技大会
バレーボール・横川浜 V2
卓球 団体・文京町
- 卓球 個人
優勝 横川浜 二位 水田
三位 小向・文京町
- 卓球 団体
優勝 文京町 二位 横川浜
三位 小向・水田
- 卓球 男子個人
優勝 森田義昭(文京町)
二位 吉田和幸(横川浜)
三位 小島光栄(文京町)
渡辺末三(文京町)
- 卓球 女子個人
優勝 長沢玲子(横川浜)
二位 高野ヨリ(横川浜)
- 優勝 加藤小百合(横川浜)
二位 吉田紀夫(横川浜)
三位 米田 聡(小向)

- 図書だより (十一月購入券)
- 女の忘れもの 長谷川冬樹
- りんごの涙 依 万智
- 鈴の鳴る道 星野 富弘
- 日本の峠路 山本 信
- ガン回廊の炎 柳田 邦男
- 松風の家(上下) 宮尾登美子
- 花の降る午後 宮本 輝
- 秀吉秋峰の陰謀 長尾 誠夫
- 外二十冊

同じようにハサミを入れても同じ木には絶対ならぬ。寒梅を作つて四十年になるが、気が入った鉢は十五鉢程度。今回町長賞を受賞した五鉢の中の一鉢もそこに入る。「自分が長年作つた寒梅は全国のどこで会つてもすぐわかるね。我が子の様なものかもしれぬ。」



小須戸川柳会

週刊誌手にして妻は照れ笑い
一冊の本から貰う生きる知恵
本を読む暇も作れぬあかたれ
権力に負けずにあばく週刊誌
更生へ聖書をめぐる手は綺麗
手引書がマンガの力借りている
バックから粹にマニキュア本を出す
人が来てあわててかくすビニール本
じれたい読書に大きい虫眼鏡
おし花に遠い少女を見るページ
週刊誌記事独占を競い合い
へそくりで買つてはなせぬハイネの詩
老眼の辞書に重なる虫めがね
贈られた詩集にはさむ花すみれ
恍惚の母の足跡 体験記
俄か雨止んでも立ち読みする熟女
吉田みな

短歌クラブ作品

一年を萌え咲きみのり枯れし今休耕田も並べ
て寂もる 野保玲子
にこやかにわれにも言う人ありて診察待つ
間のひととき想う 大森美恵子
愛用の辞書めくりつつ旧姓の父の筆字をしみ
じみと見る 小林芳子
地図ひらき孫となぞりて確かむる娘の住む清
水市はあまりに遠し 高橋キヨ
蝶より黒土こまかに盛り上げぬ息の絶えた
る蛭刺一匹 吉田久次
時雨やみ晴れ間に採りし大根を予の家に届け
るまつきしま 長井武雄

十一月例会作品

図書館の垣をめぐらす秋桜
山の家稲架干し少し残しおり
女連れ得て近かりし花野道
コスモスに心当りのある歌が
首のなき石佛一つ曼珠沙華
よく眠りたる朝空を雁渡る
灯下親しみに読まざる新刊書
コスモスに灯り届かぬ社員寮
星飛んでなほもこだわる未完の句
鐘の音の山よりつるべ落しかな
一服の大工と左官 賜日和
コスモスの駅より発ちて小さき旅
佐久間久子

中央公民館 俳句教室作品

平熱にもどりし夫に柿をむく
小春日や猫もまどろむ縁の光
菊の香や置き忘れたる花鉢
登校の声弾み行く小春かな
小春日や縁開けはならぬかなり
初しぐれ往き交ふ人の小走りに
駒村幸世

中央公民館 俳句教室作品

平熱にもどりし夫に柿をむく
小春日や猫もまどろむ縁の光
菊の香や置き忘れたる花鉢
登校の声弾み行く小春かな
小春日や縁開けはならぬかなり
初しぐれ往き交ふ人の小走りに
駒村幸世